

Future

オープンスクール~5名の体験児童~

先日の8月25日と26日の2日間に、オープンスクールとして女子3名と男子2名の合計5名の子どもたちが4年生の学校生活に加わってくれました。

1年前の8月上旬の5日間には10名、そして下旬の2日間には5名の子どもたちが参加し、そこから7名の子どもたちが編入学をしてくれました。当時12名だった学級に10名や5名が加わることは子どもたちにとってとても刺激のかつ新しい友達と会える大きな機会、2回とも自ら体験の子たちをサポートしていました。

あれから1年、当時はサポートしてもらっていた子たちが体験の子たちを積極的にサポートしているのが印象的でした。子どもたちがたくさんサポートしてくれたおかげで、最初は緊張感のあった体験の子たちも、気づけば授業で発言したり、休み時間は一緒に遊んだりと一緒に楽しく過ごしていました。2日間はあっという間に過ぎてしまうので、楽しくなり出したところで終わってしまいましたが、最後は学級活動の半分の時間を使い、4年生だけでドッジボールをしました。最近スナックタイムや昼休みにドッジボールをしているのですが、その場には低学年の子どもたちもいるので、どうしても思いっきり遊ぶことはできません。そのため4年生だけでやったドッジボールはテンポが速く、どの子も楽しくやっていました。

開校時から在籍の子どもたちは7名だけで、今いる25名の多くが途中から入ってきた子どもたちのため、新しく加わる緊張感が理解できるからこそ、積極的にサポートしてくれるのだと思います。

誕生日サプライズ~幸せな1日~

先月26日が私の誕生日だったため、子どもたちが帰りの会にサプライズでHappy Birthdayを歌ってくれました。披露後、計画した子たちがこれまでの計画を話してくれました。日頃私がいなくなるタイミングがほとんどないため、チャットで計画したものの、チャットを全員が見ているわけではなかったようで、プレゼントや手紙も検討したものの、最終的には歌になったようです。

今回は教員生活12年で1番驚いた誕生日でした。それは子どもたちが先生たちや他学年の児童に誕生日であることを伝え回っていたようで、数日前から「荒谷先生は26日が誕生日なんですよ」と声をかけられ始め、当日は朝子どもたちが登校する前の職員室から、日中は廊下を歩けば他学年の子どもたちに声をかけてもらいました。前任校も8月下旬に夏休みが明ける学校だったので、毎年大体26日は登校日でしたが、今回はこれまでで最もお祝いの言葉をもらい、本当に幸せな1日でした。こんなお祝いの仕方もあるんだなあと、4年生の持つパワーを感じつつ、改めて子どもたちの学年担任であることを幸せに感じました。保護者も皆様も含め、本当にありがとうございました。

情報~キーボード練習スタート~

前回の通信でお知らせした通り、子どもたちが課題に感じているキーボード練習に早速取り組み始めました。「Playgram Typing」というブラウザ上のソフトで、Googleでログインしたことで、取り組んだ成果が保存されるようになっています。情報の授業では週1回ある30分の授業の冒頭で定期的に取り組む予定です。My Timeや家庭学数で自主的に行うこともOKとしています。タイピングはiPadでの課題やまなポートへの文字入力に今後更に重要になってくるので、子どもたちの成長に期待していこうと思います。